

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ビリーブ 保育所等訪問支援				公表日	令和 7年 3月 4日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思う点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>			今後の利用状況に応じて、使用する教具教材を検討していきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			利用契約者数や状況等に応じて、職員の配置数を見直していきます。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		PDCAサイクルを意識して業務を行い、より多くの職員が参画できるよう努めています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		保育所等訪問支援の開始が12月からのため、未実施となっています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		会議や各事業所内において意見交換の機会を設けており、業務改善に努めています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		保育所等訪問支援の開始が12月からのため、未実施となっています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		事業所内で研修を実施したり、外部研修を受講したりなど、研修の機会を設けています。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			12月から開始するため、今後は子どもや家庭の状況に応じた保育所等訪問支援計画の作成に努めていきます。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			共通理解の下で支援を行えるよう、会議等で情報共有を行っています。子どもの最善の利益を考慮し継続して行っています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>			利用状況に応じて、訪問先施設や先生などと連携しながら保育所等訪問支援計画の作成に努めていきます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			計画に沿った支援が行えるよう、職員間での共有や支援の在り方を見直し、支援を行っています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			フォーマル・インフォーマルなツールを用いて子どもの適応行動の状況を確認していきます。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			保育所等訪問支援計画に具体的な支援内容が設定されるよう、ガイドラインの内容を踏まえて作成していきます。	
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			現在はスタッフ1人ですが、話し合いながら訪問支援の日程決めをしたり、情報共有したりしています。	
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			職員間での打ち合わせを行うことで、より多くの視点から振り返りを行い、より良い支援につなげていきます。	
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			訪問先施設の理念や教育方針などを確認した上で支援に入っていきます。	
17	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>			記録を取ることを徹底し、よりよい支援につなげていきます。		
18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		学校との話し合いもした上で、保育所等訪問をスタートしています。			
19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			今後の利用状況に応じて対応していきます。学校や放課後等デイサービスなどと連携しながら会議に参画していきます。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ビリーブ 保育所等訪問支援					公表日	令和 7年 3月 4日
関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて医療機関や関係機関と連携しています。保育所等訪問支援も同様に行っています。			
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>				該当する利用者がいないため、今後の利用状況に応じて行っていききたいと思います。	
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>		外部研修の機会があり、支援の質向上に努めています。			
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>			保育所等訪問を開始したばかりで、今後参加していけたらと思います。	
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>				保護者との共通理解を持てるよう、日頃から情報共有や連絡を大切にしています。	
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>				家族への情報提供や提案を行い、家族の対応力向上を図っていきます。	
	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>				丁寧な説明に努めています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス ビリーブ 保育所等訪問支援				公表日	令和 7年 3月 4日
保護者等への説明等	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問先施設で、事前に趣旨や目的等について説明する機会を設けております。今後も適切な説明に努めます。		
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			計画作成の際には、子どもや保護者の意思が尊重されるよう、電話やモニタリング等で意向を確認していきます。	
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			保護者から同意の上で支援を行っています。	
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			放課後等デイサービスとも連携しながら、助言や支援を行っています。	
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		今年度は11月に親子交流会を開催し、保護者やきょうだい同士で交流する機会を設けました。今後も継続していく予定です。		
	32	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			今後も相談や申し入れ状況に応じて、迅速かつ適切に対応していきます。	
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		HPのブログや活動写真の配布などを行い、子どもや保護者に情報発信をしています。今後も継続していきます。		
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		今後も十分留意していきます。		
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			子どもや保護者の状況に応じた意思疎通や情報伝達が行えるよう努めています。	
36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>			体制を整え、助言や支援が行えるよう、事業所内で連携をとっていきます。		
訪問先施設への説明等	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			訪問支援実施後は、訪問先施設とのカンファレンスや振り返り、情報共有などを行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			保護者の状況に応じて、書面や電話などで支援内容の共有や報告を行っています。	
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			訪問先施設においても、個人情報の取り扱いに十分留意していきます。	
	40	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			訪問先施設との信頼関係を築き、専門的な助言が行えるよう、日々研鑽していきます。	
	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		放課後等デイサービスと同じ場所なので、一緒に訓練を実施しています。		
非常時等の対応	42	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		多機能事業所であるため、放課後等デイサービスと合わせて研修や訓練を実施しています。		
	43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		今のところヒヤリハットはないが、しっかり共有できるような体制になっています。		
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		放課後等デイサービスと一緒に職員研修を行っています。		
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			やむを得ない身体拘束について、子どもや保護者に十分に説明し、了解を得た上で保育所等訪問支援計画に記載していきます。	